

第73回 青森県中学校体育大会冬季スケート・アイスホッケー競技大会

- 1 主 催 青森県中学校体育連盟 青森県教育委員会
- 2 後 援 八戸市教育委員会 青森県スケート連盟 青森県アイスホッケー連盟
- 3 主 管 八戸市中学校体育連盟
- 4 会 場 ●フィギュア競技 テクノルアイスパーク八戸
●スピードスケート競技 Y S アリーナ八戸
- 5 期 日 ●フィギュア競技 令和4年10月10日(月)
●スピードスケート競技 令和4年11月26日(土)・27日(日)

①開会式は行わない

昨年度の優勝校は、優勝旗を忘れずに持参すること
フィギュアスケート競技女子・・・三沢市立堀口中学校
フィギュアスケート競技男子・・・三沢市立第一中学校
スピードスケート競技男子・・・八戸市立根城中学校
スピードスケート競技女子・・・八戸市立下長中学校

②競技日程

- フィギュアスケート競技・・・令和4年10月10日(月) 競技開始10:00
- スピードスケート競技・・・令和4年11月26日(土) 7:45~8:30公式練習 9:00競技開始
(男女500m 男女1500m 男子5000m)
- 令和4年11月27日(日) 7:45~8:30公式練習 9:00競技開始
(男女1000m 男女3000m)

- 6 参加資格 青森県内の中学校に在学し、校長が大会参加を認めた生徒
- 7 監督及び
コーチ 監督は当該校の教職員・部活動指導員とする。
「部活動指導員」は、学校教育法施行規則第78条の2に示されている者であり、学校設置者により任用されている者を言う。
ただし、部活動指導員は教育委員会設置要項のもと、以下の条件を満たしていなければならない。
①満20歳以上であること。
②主催者からの要望があった場合、大会運営に協力する姿勢があること。
③他校と兼務していないこと。
④次のいずれかに当てはまる者とする。
ア 教育職員免許状に基づく免許を有するもの。
イ (公財)日本スポーツ協会公認スポーツ指導資格を有するもの。
ウ 自治体(含む教育委員会)、体育(スポーツ)協会、中学校体育連盟のいずれかが主催する研修会を受講している者。
外部コーチは、校長が認めたものとする。ただし、中学校教職員・校長・部活動指導員が他校の外部コーチとしてベンチに入ることは認めない。
部活動指導員が監督、引率をする場合は、教育活動の一環としての大会であることの観点から、「校長・顧問または当該部活動を担当する教職員」がチームに帯同すること。

本大会に出場するチーム・選手の引率者・監督・外部指導者(コーチ)・トレーナー等は、運動部活動指導中における暴力・体罰・セクハラ等により任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であることとする。
なお、外部の指導者は校長から暴力等に対する指導措置を受けていないこととする。校長はこの点を確認して、大会申込書を作成する。

8 参加制限

- ①フィギュアスケート競技・・・1校5名以内
男子(Aクラス5級以上 Bクラス4・3級 Cクラス3・2級 Dクラス2級以下)
女子(Aクラス6級以上 Bクラス5級 Cクラス4・3級 Dクラス3・2級 Eクラス2級以下)
- ②スピードスケート競技・・・1人2種目まで。
各種目の出場人数は制限しない。ただし得点対象は第4エントリーまでとする。

- 9 参加料 ・フィギュアスケート競技 1名1,000円
・スピードスケート競技 1名1,000円 滑走料2,000円 計3,000円
※ フィギュアは大会当日に納入する。スピードは抽選会で納入する。

10 申込み

- ・フィギュアスケート競技 〆切 令和4年9月15日(木)16:00まで
 - ①青森県スケート連盟HPより様式をダウンロードする。
 - ②学校申込書は押印したものをPDFでメールに添付するか、郵送すること。
 - ③出場選手はJSFマイページで大会のエントリー及びコンテンツシートの登録を行う。
- ・スピードスケート競技 令和4年11月11日(金)17:00
 - ①青森県スケート連盟HPより様式をダウンロードする。
 - ②各種申込書に記入のうえ、郵送、内部メール、メール、FAXのいずれかで申し込む。

※申込み先 【フィギュア】・・・ ☎031-0822 八戸市大字白銀町字栗沢道38
八戸市立白銀中学校内 竹内 明美 宛
TEL 0178-33-3284 FAX 0178-32-1131
アドレスsirogn_j@hec.hachinohe.ed.jp
【スピード】・・・ ☎031-0003 八戸市吹上2丁目17-1
八戸市立第一中学校内 河村 由美子 宛
TEL 0178-44-2215 FAX 0178-71-1309
アドレス:yumiko-k@hec.hachinohe.ed.jp

11 抽選会

- ①フィギュア競技・・・令和4年9月15日(木)16:15～白銀中学校
※フィギュアの抽選は主催団体の責任抽選とし、本大会主管で行う。
- ②スピード競技・・・令和4年11月11日(金)17:30～「YSアリーナ八戸内ホワイエ」
※顧問は出席すること

12 競技方法 各競技とも学校対抗形式とする。

① フィギュアスケート競技

- ア 男子 Aクラス ショートプログラム 2分40秒±10秒以内 (ISUジュニア課題)
Bクラス フリー2分30秒 (ノービスB課題)
Cクラス フリー2分±10秒以内
Dクラス フリー1分±10秒以内 (初級課題)
- 女子 Aクラス ショートプログラム2分40秒±10秒以内 (ISUジュニア課題)
Bクラス フリー3分±10秒以内 (ノービスA課題)
Cクラス フリー2分30秒±10秒以内 (ノービスB課題)
Dクラス フリー2分±10秒以内
Eクラス フリー1分±10秒以内 (初級課題)
- イ 学校順位は参加者全員による逆点法により、得点を与え男女別に学校順位を決定する。
同点の場合は、上位選手の多い学校を上位とする。
- ウ 競技役員として、1校につき教員1名を必ず派遣すること。

② スピードスケート競技

- ア 競技種目は、1日目：男子 500、1500、5000M
女子 500、1500M
2日目：男子 1000、3000M
女子 1000、3000M
全種目ダブルトラックレースとする。
- イ 種目得点は、1位8点、2位7点、以下8位1点とし、男女別に学校順位を決定する。
同点の場合は、上位選手の多い学校を上位とする。
- ウ 競技役員として、1校につき教員2名を必ず派遣すること。

13 表彰

- ① 学校別順位の男子1位校、女子1位校へそれぞれ優勝旗を授与する。
- ② 男女とも、学校別順位の1位校から3位校までに、賞状を授与する。
- ③ 男女とも、個人別順位の1位から8位までに、賞状を授与する。
- ④ 本大会では、上記の①～③以外に、金銭や賞品等を用いての表彰はしない。

14 全国・東北大会出場について

- ①フィギュア競技 ・東北大会は、男子は3級以上、女子は5級以上(Bクラス以上)を取得している者が、本大会の順位に関わらず、校長が認めた場合参加できる。各学校男女各3名以内。補欠1種目1名とする。
・全国大会は、日本スケート連盟FDバッチテスト男女6級以上を取得したも

の出場できる。東北大会を予選とし、出場者を決定する。

- ア 男子は、6級以上の出場者がいない場合は、男子5級取得者から1名、中体連の推薦で出場できる。複数いた場合は、東北大会を予選とする。
- イ 女子は、前年度の全国大会、当年度の全日本選手権、全日本ジュニア及び全日本ノービスの各大会において10位以内の選手については、推薦選手として出場できる。上記以外の選手は、都道府県割り当て人数（前年度成績による）により、今年度は2名が出場できる。
※出場枠の人数に満たない場合・・・東北大会後に、6級を取得した者がいた者が複数いた場合、東北大会の結果の上位者が出場する。

- ②スピードスケート競技
 - ・東北大会は、本大会で各種目3位に入賞した選手が出場資格を得る。補欠は各種目3位までの選手で充当する。
 - ・全国大会は、各種目上位6名を県中体連スケート専門部が推薦する。また、推薦されなくても、全国大会参加基準のバッジテストC級を取得していて、校長の許可があれば出場できる。

1 5 健康管理

大会参加者の健康管理については、関係者一同、十分注意しなければならない。もし、事故の生じた時は、開催地大会事務局を通して、青森県中学校体育連盟会長へ細大もらさず報告し、その指示を受けるものとする。

1 6 新型コロナウイルス感染予防対策 別紙参照

1 7 個人情報の取り扱いについて

青森県中学校体育連盟は、申し込み書に記載する個人情報を大会運営のための準備、参加資格確認、結果公表、上位大会の派遣手続き等のために使用する。申し込み時点で、これらを説明した上で大会参加申込みに関する情報提供の同意が得られない生徒・保護者がいた場合には、事務局に報告・相談の上対応することとする。特に申し出がない場合は、上記内容を承諾したものとする。

1 8 観戦中の事故等について

観戦者における競技会場内、または応援席や駐車場等、会場周辺の事故、破損等については、大会主催者や施設管理者は一切責任を負わない。一切の事故は事故責任であることを理解した上で観戦するものとする。

※「会場周辺の事故」には、競技中のボール等の用具が車や人に直撃した場合や、風や雪、雷等天候の影響で起こった場合も含む。

1 9 SNS等インターネットにおける画像・動画のアップロードについて

大会における選手や応援生徒の画像・動画をSNS等を通じてインターネット上にアップロードすることにより訴訟事案に発展する可能性がある。については、それらをSNS上にアップロードすることを控えること。